

とある日…

私たち秋月型は

二人とも
行くよー

提督とご飯に行く約束をしていた

涼月と
冬月は？

Yesー！

大丈夫
すぐ来るよ

提督の財布
空にしちゃう
もんね！！

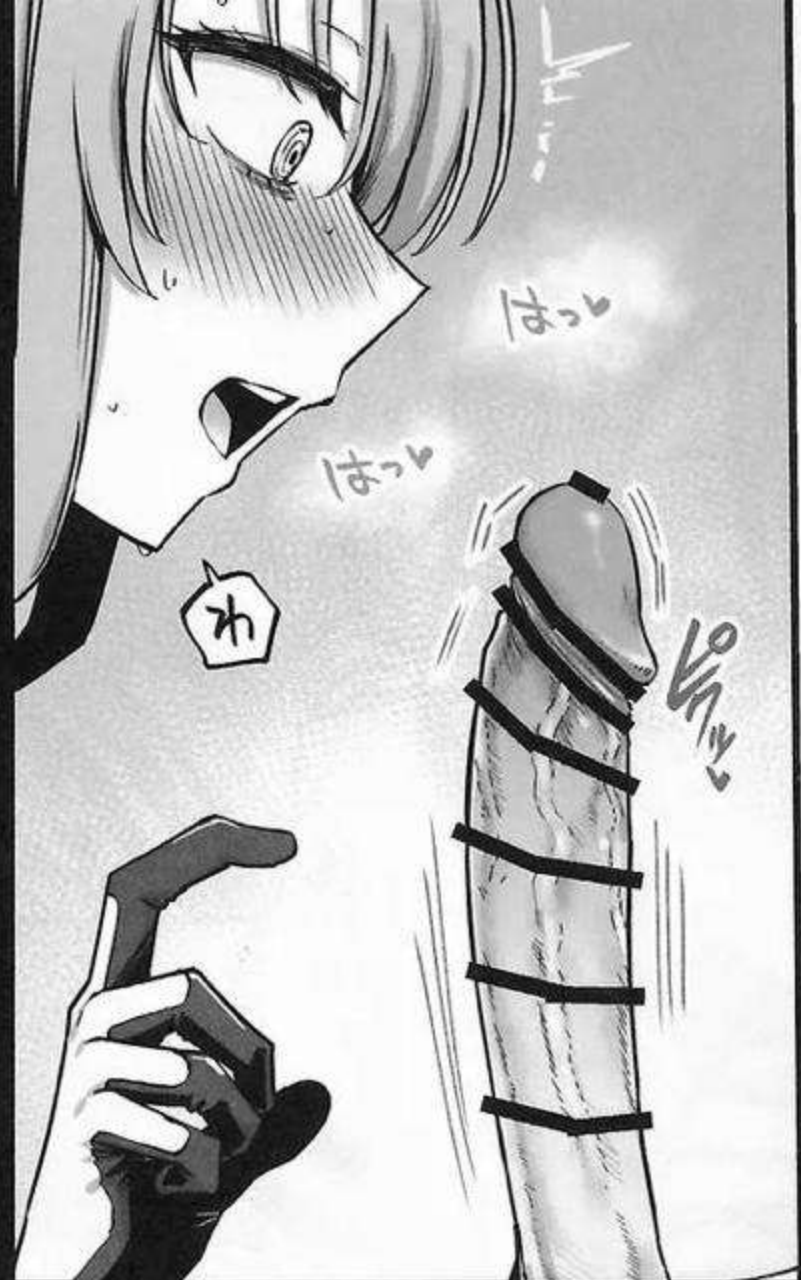
お腹壊さない
程度にね…？





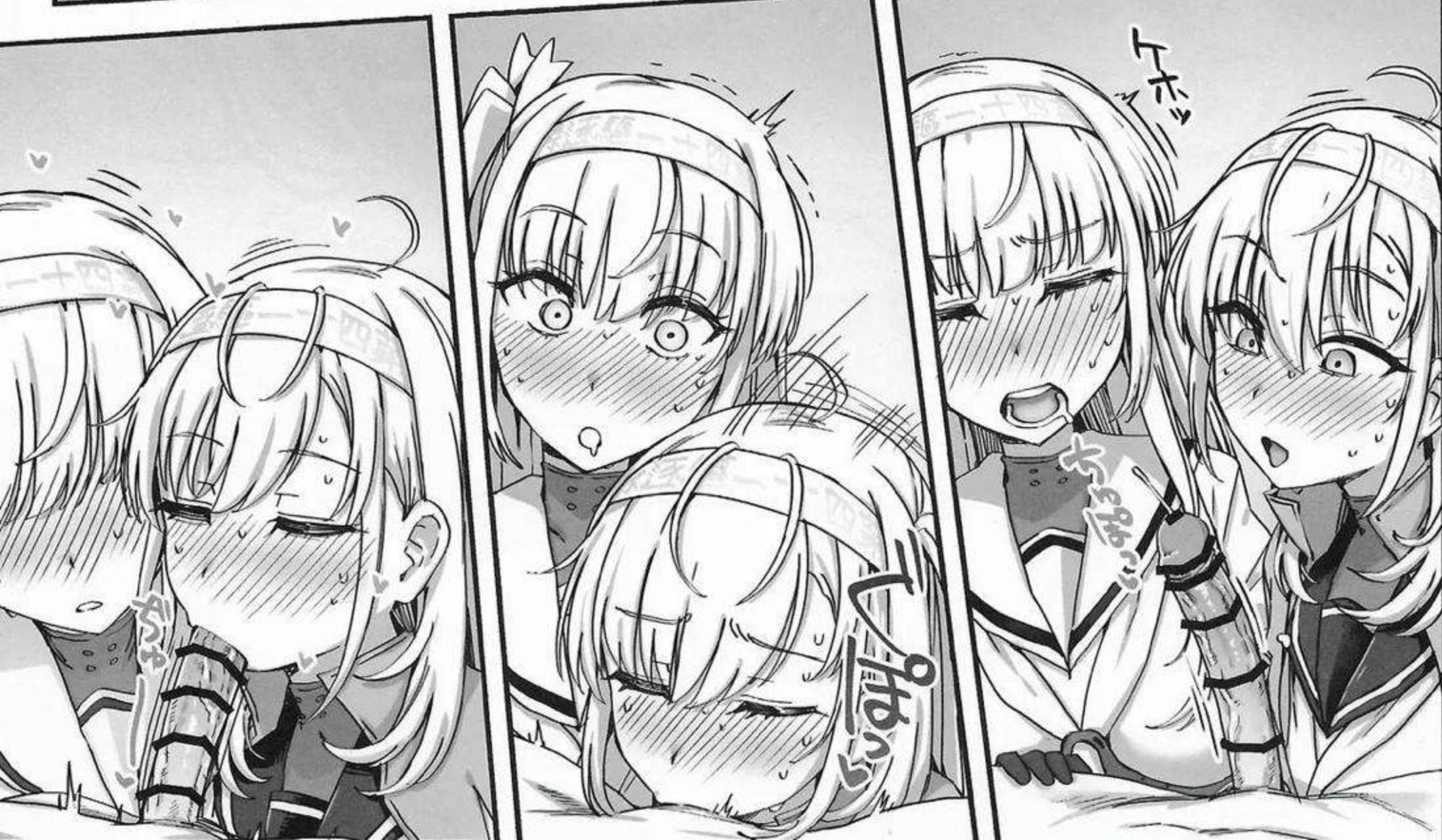














お姉ちゃんだから…
私になんとかしないと…

止めなきゃ…
なので…

はぁ

ぬきっ…

いい…？
みんな

我慢できない…っ

殿方がまだ
元気な時は…
自分の体で…ね？

!!?

うっ…

こんなの…
ホントに…
全部入るの…？

スミ

秋月姉えばかり…

照月も…

スス—

あー…よく
分かんが…
まあその…
忘れるから…

今日は…

まだこんな
おっきいじゃん…

照月たち
ずーっと

見せつけ
られて…



ねえ初月...

タイツの
ままじゃ...

何で...

できないよ...?

何で...

ハサミ

何でこんな
ことにつ...

絶対...
ダメになるっ...

あつ...
やっぱりまだ
心の準備



ようやく
私の番か...

まだ...

大きいな...

最後まで
お預けとは...



